

第三セクターの経営情報について (サンアクアTOTO株式会社)

1 会社概要

(1) 設立趣旨

働く意志と能力がありながら、就労の機会に恵まれない障害のある方に働きやすい職場を提供するため設立された、第三セクター方式による重度障害者雇用企業

(2) 所在地

北九州市小倉南区舞ヶ丘一丁目2番1号 (本社・工場)

北九州市小倉南区舞ヶ丘一丁目1番1号 (サポート業務部)

(3) 設立年月日

平成5年2月26日 (平成6年7月操業開始)

(4) 出資者及び設立資本金

総額	6,000万円
北九州市	1,200万円 (20%)
福岡県	1,200万円 (20%)
TOTO	3,600万円 (60%)

(5) 主な事業内容

- ①製造部門 (組み立て、部品調達 等)
- ②制作部門 (印刷・版下製作、作図 等)
- ③その他 (データ入力 等)

(6) 従業員数 (令和4年3月31日現在)

144名

うち障害者94名 (重度41名、中軽度53名)

・身体障害者45名 (重度37名、中軽度8名)

(上下肢障害27名、内部疾患5名、聴覚10名、視覚3名)

・知的障害者34名 (重度4名、中軽度30名)

・精神障害者15名 (中軽度15名)

(7) 障害のある従業員の主な業務

- ① 水栓金具やその内部金具、トイレのフラッシュバルブ（便器に圧力・水量を調整して洗浄水を給水する機器）等の給排水器具などの組み立て
- ② パソコンを使った印刷物版下作成及び印刷
- ③ データ入力（全国の TOTO ショールームのアンケート）等

2 部門別事業報告

(1) 製造部

コロナ禍の衛生志向を反映した自動水栓用金具や、ウォシュレットの取付ボルト等の生産が増加したことなどにより、売上高は対前年比23.4%増となり、粗利益も19.4%増加となった。

(2) 制作課

新規にダイレクトメール発送業務等を請け負ったことなどにより、売上高は対前年比4.0%増となり、粗利益も前年度の赤字から、黒字を確保した。

(3) 事務サポート課

データ入力業務が増加し、売上高は対前年比0.9%増となり、粗利益も前年度に引き続き黒字となった。

(単位：万円)

部門別	売上高		粗利益	
	令和2年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度
製造部	216,804	267,506	8,023	9,578
制作課	14,427	15,011	▲285	624
事務サポート課	11,364	11,466	71	114
合計	242,595	293,983	7,809	10,316

3 決算（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

売上高は29億3,983万円（前年比5億1,388万円増）となり、営業利益は▲4,860万円（前年比1,254万円増）、経常利益は420万円（前年比251万円増）、当期純利益は259万円（前年比218万円増）となった。

（単位：万円）

	R2年度	R3年度	
売上高 （対前年増減額）	242,595 （10,673）	293,983 （51,388）	
営業利益 （対前年増減額）	▲6,114 （▲6,136）	▲4,860 （1,254）	（売上高－営業費用）
経常利益 （対前年増減額）	169 （▲6,476）	420 （251）	（営業利益＋営業外収益 －営業外費用）
当期純利益 （対前年増減額）	41 （▲4,601）	259 （218）	

※（ ）内数字は対前年増減額

※万円未満は四捨五入

令和3年度
事業報告書

サンアクアTOTO株式会社

第30期
事業報告書

〔 自 2021年 4月 1日
至 2022年 3月31日 〕

北九州市小倉南区舞ヶ丘一丁目2番1号

サンアクアTOTO株式会社

事業報告書

1. 株式会社の現況に関する事項

(1) 事業の経過および成果

① 業績の概況

売上高は29億3,983万円(前年度比21.2%増)、営業利益は▲4,860万円(前年度比1,254万円増)、経常利益は420万円(前年度比251万円増)、当期純利益は259万円(前年度比218万円増)となりました。

部門別の状況は次のとおりであります。

(製造部)

コロナ禍の衛生志向を反映した水栓金具の自動水栓「アクアオート」用止水栓や、ウォシュレットの取付ボルト等の生産が増加したことなどにより、売上高は対前年比23.4%増となりました。製品構成差による外注部品費や労務費等が増加した結果、粗利益は19.4%増加しました。

(制作課)

新規にダイレクトメール発送業務等を請け負ったことなどにより、売上高は対前年比4.0%増となり、粗利益も前年度の赤字から、黒字を確保しました。

(事務サポート課)

データ入力業務が増加した一方でスキニング業務が減少し、売上高は対前年比0.9%増となり、粗利益も前年に引き続き黒字となりました。

(単位:万円)

部門別	売上高		粗利益	
	2020年度	2021年度	2020年度	2021年度
製造部	216,804	267,506	8,023	9,578
制作課	14,427	15,011	▲285	624
事務サポート課	11,364	11,466	71	114
合計	242,595	293,983	7,809	10,316

② 設備投資の状況

当会計年度中において実施いたしました設備投資、修繕の総額は2,276万円で、その主な内訳は次のとおりです。

イ. 当会計年度中に完成した主要設備

- ・女子トイレ埋設配管地上化 458万円
- ・カフェテリアプランシステム 110万円
- ・止水バルブユニットリーク検査装置 76万円

ロ. 当会計年度中に実施した主な修繕

- ・変電所低圧機器更新 261万円
- ・サッシガラスシーリング補修 53万円

③資金調達の状況

当会計年度は特記事項ありません。

④事業の譲渡、吸収分割または新設分割の状況

当会計年度は特記事項ありません。

⑤他の会社の事業の譲受けの状況

当会計年度は特記事項ありません。

⑥吸収合併または吸収分割による他法人等の事業に関する権利義務承継の状況

当会計年度は特記事項ありません。

⑦他の会社の株式その他の持分または新株予約権等の取得または処分の状況

当会計年度は特記事項ありません。

(2)直前3事業年度の財産および損益の状況

区 分	第28期 (2019年度)	第29期 (2020年度)	第30期 (2021年度)
売 上 高 (千円)	2,319,225	2,425,949	2,939,834
当期純利益 (千円)	46,422	408	2,589
1株当たり当期純利益 (円)	38,685	340	2,157
総 資 産 (千円)	765,490	764,809	726,738
純 資 産 (千円)	227,204	227,612	230,201
1株当たり純資産額 (円)	189,337	189,677	191,834

(3)重要な親会社及び子会社の状況

①親会社との関係

当社の親会社はTOTO株式会社で、同社は当社の株式720株(議決権比率60.0%)を保有しています。

当社は親会社より主に水栓金具部品等の生産を委託され、これを納入しています。

②重要な子会社の状況

該当する子会社はありません。

(4)対処すべき課題

①新型コロナウイルス感染防止対策を継続し、社員の健康・安全確保に努めます。

②社員の定着支援、人材育成体制を強化していきます。

③職場環境整備ならびに業務確保を推進していきます。

④工場見学等を通じて地域社会や他企業への障がい者雇用訴求活動を推進していきます。

(5) 主要な事業内容(2022年 3月31日現在)

事業内容	主要製品
組立	2ハンドル水栓、止水栓、排水ソケット用金具、バキュームブレーカー
印刷・版下制作	TOTO商品取扱説明書、施工説明書、チラシ・社内報、名刺
作図	水栓のアイソメ作図、CAD作図
その他	保証書作成、アンケート入力、資料・図面等スキャニング

(6) 主要な営業所および工場(2022年 3月31日現在)

本社・工場 北九州市小倉南区舞ヶ丘一丁目2番1号

サポート業務部 北九州市小倉南区舞ヶ丘一丁目1番1号

(7) 使用人の状況(2022年 3月31日現在)

従業員数	対前期末増減	平均年齢	平均勤続年数
132(6)名	4名減	39.8歳	12.1年

(注)従業員数にはTOTOからの出向社員12名は含みません。

契約社員は内数として()内に記載しております。

<障がい者数と内訳>

障がい者数	区分	障がい部位別	
94名	重度 41名	上下肢障害 :27名	知的障害:34名
	中度以下53名	聴覚機能障害:10名	内部疾患: 5名
		精神障害:15名	視覚障害: 3名

(8) 主要な借入先の状況(2022年 3月31日現在)

借入先	借入額
借入金なし	—

2. 株式に関する事項

(1) 株式の状況(2022年 3月31日現在)

- ①発行可能株式総数 4,800株
- ②発行済株式総数 1,200株
- ③株主数 3名(対前期末 増減なし)
- ④発行済株式の総数の10分の1以上の数の株式を保有する株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数	出資比率
TOTO株式会社	720株	60.0%
福岡県	240株	20.0%
北九州市	240株	20.0%

(2) 新株予約権等の状況

該当はありません。

3. 会社役員に関する事項

(1) 取締役および監査役(2022年 3月31日現在)

地 位	氏 名	担当及び他の法人等の代表状況
代表取締役	田中 江美	社 長
取 締 役	小袋 泰宏	製造担当
取 締 役	丹羽 啓雅	サポート業務担当
取 締 役	大曲 昭恵	福岡県副知事
取 締 役	鈴木 清	北九州市副市長
取 締 役	武富 洋次郎	TOTO株式会社 取締役常務執行役員
取 締 役	前原 典幸	TOTO株式会社 執行役員
監 査 役	大羽 智朗	福岡県福祉労働部 労働局長
監 査 役	馬戸 俊英	TOTO株式会社 経営管理グループリーダー

(注) 当期以降の取締役の異動は次のとおりです。

- ①取締役 小袋 泰宏氏は、2022年3月31日をもって退任しております。
- ②取締役 武富 洋次郎氏は、2022年3月31日をもって退任しております。
- ③取締役 大場 忠文氏は、2022年4月1日付で就任しております。
- ④取締役 井上 修治氏は、2022年4月1日付で就任しております。
- ⑤監査役 馬戸 俊英氏は、2022年3月31日をもって辞任しております。
- ⑥監査役 齋藤 久美氏は、2022年4月1日付で就任しております。

(2) 取締役および監査役の報酬等の総額

3名 報酬等の総額 1,920万円

(3) 社外役員に関する事項

他の会社との兼任状況(他の会社の業務執行者である場合)および当社と当会社の関係。

上記3.(1)「担当及び他の法人等の代表状況」に記載しております。

(4) 会計監査人の状況

該当はありません。

以上

第30期

計 算 書 類

（ 会社法第435条第2項及び会社計算規則第91条各項、
会社法第444条第1項及び会社計算規則第93条各項に掲げる書類 ）

（ 自 2021年 4月 1日
至 2022年 3月31日 ）

I 貸 借 対 照 表

II 損 益 計 算 書

III 株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

IV 個 別 注 記 表

北九州市小倉南区舞ヶ丘一丁目2番1号

サンアクアTOTO 株式会社

I 貸借対照表(2022年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部		負債の部	
流動資産	546,830,574	流動負債	405,095,561
現金及び預金	434,032	買掛金	298,106,540
売掛金	425,130,697	未払金	18,799,382
製品	41,577,594	未払法人税等	1,499,400
半製品	56,286,487	未払費用	28,422,457
貯蔵品	6,175,242	未払賞与	40,926,872
短期貸付金	17,610,966	預り金	360,810
未収入金	31,328	未払消費税	16,980,100
仮払金	1,632,023		
貸倒引当金	△ 2,047,795		
固定資産	179,908,309	固定負債	91,441,827
有形固定資産	175,376,098	退職給与引当金	83,537,417
建物	131,395,840	リース債務	7,904,410
構築物	11,167,694		
機械及び装置	15,495,085		
工具・器具・備品	8,933,069		
リース資産	7,904,410		
建設仮勘定	480,000		
無形固定資産	4,097,629	負債合計	496,537,388
ソフトウェア	3,588,029	純資産の部	
電話加入権	509,600	株主資本	230,201,495
投資その他の資産	434,582	資本金	60,000,000
その他	434,582	利益剰余金	170,201,495
		その他利益剰余金	170,201,495
		繰越利益剰余金	167,612,106
		当期利益	2,589,389
資産合計	726,738,883	純資産合計	230,201,495
		負債・純資産合計	726,738,883

Ⅱ 損益計算書

(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:円)

科 目	金 額	
売 上 高		2,939,834,735
売 上 原 価		2,836,670,703
売 上 総 利 益		103,164,032
販売費及び一般管理費		151,763,279
営 業 利 益		△48,599,247
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	32,146	
雑 収 入	55,620,209	55,652,355
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	8,119	
雑 損 失	2,840,000	2,848,119
経 常 利 益		4,204,989
特 別 損 失		
特 別 損 失		0
税引前当期純利益		4,204,989
法人税、住民税及び事業税		1,615,600
当 期 純 利 益		2,589,389

Ⅲ 株主資本等変動計算書
 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:円)

	株主資本											評価・換算差額等		純資産 合計	
	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金					自己株式	株主 資本 合計	その他有 価証券評 価差額金	評価・換 算差額 等合計		
	資本金	資本剰余金			特別償 却準備 金	圧縮記 帳積立 金	圧縮特 別勘定 積立金	別途 積立金	繰越利益剰余 金						利益剰余金合 計
		資本 準備金	その他 資本 剰余金												
令和 3年3月31日残高	60,000,000						167,612,106	167,612,106		227,612,106			227,612,106		
事業年度中の変動額															
特別償却準備金の積立										0			0		
特別償却準備金の積立										0			0		
特別償却準備金の取崩										0			0		
特別償却準備金の取崩										0			0		
圧縮記帳積立金の積立										0			0		
圧縮記帳積立金の取崩										0			0		
圧縮記帳積立金の取崩										0			0		
圧縮特別勘定積立金の積立										0			0		
別途積立金の積立										0			0		
剰余金の配当										0			0		
剰余金の配当										0			0		
役員賞与										0			0		
当期純利益							2,589,389	2,589,389	2,589,389	2,589,389			2,589,389		
自己株式の取得										0			0		
自己株式の処分										0			0		
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額 (純額)													0		
事業年度中の変動額合計	0	0	0	0	0	0	2,589,389	2,589,389	2,589,389	0	0	0	2,589,389		
令和 4年3月31日残高	60,000,000	0	0	0	0	0	170,201,495	170,201,495	170,201,495	0	0	0	230,201,495		

IV 個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式及び 該当なし

関連会社株式

その他有価証券

時価のあるもの 該当なし

時価のないもの 該当なし

② たな卸資産の評価基準及び評価方法

製品、半製品 先入先出法による原価法

原材料 該当なし

貯蔵品 総平均法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産 定額法

② 無形固定資産 定額法

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金 売上債権・貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については法定繰入率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しています。

② 役員賞与引当金 該当なし

③ 製品点検補修引当金 該当なし

④ 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づいて計上しています。

⑤ 役員退職慰労引当金 該当なし

⑥ 関係会社投資等損失引当金 該当なし

(4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

① リース取引の会計処理 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

② 消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっています。

③ 外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算基準 該当なし

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額	258,564,821円
(2) 関係会社の銀行借入等に対する保証債務及び保証予約	
保証債務	0円
保証予約	0円
(3) 関係会社に対する金銭債権、金銭債務	
短期金銭債権	424,297,567円
長期金銭債権	—円
短期金銭債務	179,049,084円

3. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高	
売上高	2,931,680,729円
仕入高	1,332,779,276円
営業取引以外の取引高	16,942,764円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度末における自己株式の種類及び株式数	
普通株式	1,200株

5. 税効果会計に関する注記

適用なし

6. リースにより使用する固定資産に関する注記

該当あり

7. 関連当事者との取引に関する注記

親会社等

属性	会社等の名称	住所	資本金又は出資金(百万円)	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合	関係内容		取引の内容	取引金額(百万円)	科目	期末残高(百万円)
						役員の兼任等	事業上の関係				
親会社	TOTO株式会社	福岡県北九州市	35,579	衛生陶器等製造販売	直接 60.0%	有		水栓金具等の部品組立	207	売掛金	34
										買掛金	39
										関係会社未払金	2

(注) 1. 取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

8. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たり純資産額	191,834円	58銭
(2) 1株当たり当期純利益	2,157円	82銭

第 30 期 計算書類の附属明細書

〔 自 2021年 4月 1日 〕
〔 至 2022年 3月31日 〕

北九州市小倉南区舞ヶ丘一丁目2番1号

サンアクアTOTO 株式会社

1. 有形固定資産及び無形固定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	当期償却額	期末帳簿価額	減価償却累計額	期末取得価格	
有形固定資産	建物	134,962,139	4,583,900	-	8,150,199	131,395,840	117,161,935	248,557,775	当期増加額及び減少額の内訳は(注)のとおり
	構築物	12,483,030	250,000	-	1,565,336	11,167,694	69,551,283	80,718,977	
	機械及び装置	16,585,334	1,357,733	-	2,447,982	15,495,085	30,969,172	46,464,257	
	車両及び運搬具	-	-	-	-	-	-	-	
	工具・器具・備品	10,785,543	1,038,500	-	2,890,974	8,933,069	29,013,841	37,946,910	
	リース資産	7,094,050	4,518,000	-	3,707,640	7,904,410	11,868,590	19,773,000	
	建設仮勘定	-	7,710,133	7,230,133	-	480,000	-	-	
	計	181,910,096	19,458,266	7,230,133	18,762,131	175,376,098	258,564,821	433,460,919	
無形固定資産	ソフトウェア	4,822,645	1,650,000	-	2,884,616	3,588,029			
	建設仮勘定(ソフトウェア)	1,100,000	550,000	1,650,000	-	-			
	その他の無形固定資産	509,600	-	-	-	509,600			
	計	6,432,245	2,200,000	1,650,000	2,884,616	4,097,629			

至 2022年 3月31日

(注) 主な増加及び減少の内訳は次のとおりであります。

種類	内容	増加	減少	摘要
建物	女子トイレ埋設配管地上化	4,583,900		
機械装置	止水バルブユニットリーク検査装置	757,733		
機械装置	卓上型エア一式折り機	600,000		
ソフトウェア	カフェテリアプランシステム	1,100,000		
ソフトウェア	デジタルマイクロスコープソフト	550,000		

2. 引当金の明細

(単位:円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸 倒 引 当 金	2,096,653	2,047,795	-	2,096,653	2,047,795
役 員 賞 与 引 当 金	-	-	-	-	0
製 品 点 検 補 修 引 当 金	-	-	-	-	0
退 職 給 付 引 当 金	81,937,553	8,982,600	7,382,736	-	83,537,417
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	-	-	-	-	0
関 係 会 社 投 資 等 損 失 引 当 金	-	-	-	-	0

(注) 貸倒引当金のその他減少額は、洗替えによる戻入であります。

自 販売費及び一般管理費の明細

(単位:円)

科 目	金 額	摘 要
1. 燃 料 費	61,678	
2. 消 耗 雑 材 料	2,189,619	
3. 社 員 給 料	35,873,313	
4. 役 員 給 料	7,357,500	
5. 出 向 者 給 料	6,262,947	
6. 賞 与 金	13,214,768	
7. 退 職 給 付 費 用	2,503,250	
8. 法 定 福 利 費	8,419,043	
9. 福 利 費	3,268,350	
10. 手 当 金	40,500	
11. 租 税 課 金	4,241,800	
12. 保 険 料	1,141,067	
13. 減 価 償 却 費	6,016,705	
14. 支 払 電 力 料	592,975	
15. 支 払 水 道 料	96,837	
16. 支 払 修 繕 料	7,868,395	
17. 支 払 運 賃	18,759,631	
18. 旅 費 交 通 費	377,966	
19. 通 信 費	492,589	
20. 交 際 費	3,142	
21. 図 書 費	136,927	
22. 地 代 ・ 家 賃	3,526,866	
23. 賃 借 料	6,370,064	
24. 雑 費	22,996,205	
25. 貸 倒 引 当 金 繰 入	-48,858	
計	151,763,279	